



令和5年度 秋田県の財務書類(一般会計等)のポイント

令和7年3月
秋田県出納局会計課

I 貸借対照表

資産や負債の状況を表示

(単位：億円)				(単位：億円)			
科目名	R5年度	R4年度	増減額	科目名	R5年度	R4年度	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
①固定資産	14,528	14,742	△ 214	③固定負債	12,826	12,956	△ 130
有形固定資産	12,161	12,458	△ 297	地方債	11,526	11,676	△ 150
無形固定資産	365	364	1	その他	1,301	1,280	20
投資その他の資産	2,002	1,920	82	④流動負債	948	903	45
②流動資産	398	393	4	1年内償還予定地方債	838	797	41
現金預金	192	209	△ 16	その他	110	106	4
その他	205	185	20	⑤負債合計（③＋④）	13,775	13,859	△ 85
				【純資産の部】			
				⑥純資産合計	1,151	1,276	△ 125
資産合計（①＋②）	14,926	15,135	△ 209	負債及び純資産合計（⑤＋⑥）	14,926	15,135	△ 209

- ・資産合計は1兆4,926億円となり、減価償却による資産の減少などにより、前年度比209億円減少
- ・負債合計は1兆3,775億円となり、地方債の減少などにより、前年度比85億円減少
- ・資産から負債を差し引いた純資産合計は1,151億円となり、前年度比125億円減少

II 行政コスト計算書

1年間の行政サービスに費やしたコストを表示

(単位：億円)			
科目名	R5年度	R4年度	増減額
①経常費用	4,865	5,152	△ 287
業務費用（人件費、物件費等）	2,516	2,688	△ 172
移転費用（繰出金、補助金等）	2,349	2,464	△ 115
②経常収益	149	162	△ 13
使用料及び手数料	66	69	△ 3
その他	83	93	△ 10
③純経常行政コスト（①－②）	4,716	4,990	△ 274
④臨時損失	152	100	52
⑤臨時利益	9	8	2
純行政コスト（③＋④－⑤）	4,858	5,082	△ 224

純行政コストは4,858億円となり、前年度比224億円減少
※減価償却費、引当金繰入など現金支出を伴わない経費を含む

III 純資産変動計算書

純資産の1年間の増減を表示

(単位：億円)			
科目名	R5年度	R4年度	増減額
①前年度末純資産残高	1,276	1,218	57
②本年度純資産変動額	△ 125	57	△ 182
純行政コスト（△）	△ 4,858	△ 5,082	224
税収等	3,621	3,626	△ 5
国県等補助金	1,073	1,291	△ 218
その他（資産評価差額等）	40	224	△ 183
本年度末純資産残高（①＋②）	1,151	1,276	△ 125

純資産残高は1,151億円となり、前年度比125億円減少

IV 資金収支計算書

1年間の現金の受払いを表示

(単位：億円)			
科目名	R5年度	R4年度	増減額
①前年度末資金残高	197	258	△ 61
②本年度資金収支額	△ 17	△ 61	44
業務活動収支	△ 212	△ 292	80
投資活動収支	311	410	△ 99
財務活動収支	△ 115	△ 178	63
③本年度末資金残高（①＋②）	181	197	△ 17
④本年度末歳計外現金残高	12	11	0
本年度末現金預金残高（③＋④）	192	209	△ 16

現金預金残高は192億円となり、前年度比16億円減少

【参考】県民1人あたりの貸借対照表

R5年度		R4年度	
資産 161.4 万円	負債 149.0 万円	資産 160.8 万円	負債 147.3 万円
	純資産 12.5 万円		純資産 13.6 万円
人口(R6.1.1) 924,620人		人口(R5.1.1) 941,021人	
※人口は住民基本台帳人口(総務省)である。			

県全体の資産及び負債は減少しているが、人口も減少しているため、県民1人当たりの金額はどちらも増加した。
県民1人当たりの純資産は1.1万円減少した。

※ 表内の金額については、端数処理のため合計額が一致しない場合があります